

## アイダホ州：小麦作柄と気象状

2005年6月21日

### 2005年6月19日現在

6月19日に終わる1週間の最高気温は前週より上昇した。N地区の最高気温は78~84度F、SW地区では83~90度Fとなったが、各地の平均気温は平年を2~7度F下回った。降雨が各地にあり、1週間の降水量はN地区では0.63~0.99インチ、SW地区では0.11~0.85インチ、SC地区では0.00~0.09インチであった。州平均の1週間の農作業稼働日数は6.3日(前週:5.1日)であった。Topsoilの水分は“過剰”が減少し、“適”が増加した。灌漑用水の状況は改善された。全州の冬小麦の65%が出穂したが、生育は昨年より遅れているが5年平均より多少早まった。春小麦は全州の37%で穂孕み期に入り、5%が出穂した(昨年同期:16%、5年平均:23%)。春小麦の生育は平年より遅れている。冬小麦の作柄評価は前週と略同様であった。春小麦は多少改善した。気温の上昇が作物の生育に効果的であった。収穫は冬・春小麦共に開始されていない。

6月10日USDA発表の6月1日付け冬小麦の生産量予想では、単位収量は昨年実績より多少良い91.0bu/acreであった。5月の降雨がプラス要因となり5月1日予想より1bu増加した。詳細は別表の通り。

### Topsoil 土壌水分：2005年6月19日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
This Week (%)	0	8	75	17
Last Week (%)	0	3	71	24

### 小麦生育状況：2005年6月19日現在

Crop year	North			Southwest			South Cent.			Sate		
	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave	05	04	Ave
Spring W. Headed (%)	5	5	5	41	95	93	13	60	52	5	16	23
Winter W. Headed (%)	58	66	38	100	100	98	81	90	94	65	70	61

vg. means 5-year 2000-2004 crop average. 05 means 2005, 04 means 2004 crop.

### 冬小麦の収穫状況：2005年6月19日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Yr. Average
Harvested (%)	0	0	0	0

### 小麦の作柄状況：2005年6月12日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Whet This week (%)	0	1	5	64	30
Last week (%)	0	0	5	65	30
Spring Wheat This week (%)	0	0	3	65	32

Last week (%)	0	0	3	67	30
---------------	---	---	---	----	----

灌漑用水状況：2005年6月19日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	0	2	14	75	9

Source : Idaho Agricultural Statistics Service

6月1日付けUSDA冬小麦生産量予想：

State	Harvested Area 1,000 acres		Yield Bushels/acre			Production 1,000 bushels	
	2004	2005	2004	2005		2004	2005
May 1				June 1			
ID	700	730	90.0	90.0	91.0	63,000	66,430
USA	34,462	35,069	43.5	45.4	44.1	1,499,434	1,545,971

当該作柄・気象レポートに付いてのご質問は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : <mailto:ogawa.max@omicnet.com>